

事業者の見積額を入力します。

■ 断熱工事の主な仕様と費用・ローン返済額

\*色付きのセルに試算したい建物の各金額を入力します

\*色付きセルを含む全ての数値をカスタマイズすることができます。

	工事費	工事費の頭金	「工事費-頭金」のローン返済額	断熱工事費		断熱工事費のローン返済額	
				[万円]	等級4との差額	[万円]	等級4との差額
入力	3,643 万円	972 万円	3,353 万円 3,453 万円	363	+185	431	+215
断熱工事の主な仕様例				断熱工事の主な仕様例			
等級7 (HEAT20のG3相当)	天井:高性能グラスウール14K t310 床:フェノールフォーム t90			外壁:高性能グラスウール36K t105+フェノールフォーム t90 窓:トリプル (U値=1.00)			
北九州市健康省エネ住宅推奨基準モデル	天井:高性能グラスウール14K t310 床:高性能グラスウール36K t105			外壁:高性能グラスウール36K t105 窓:トリプル (U値=1.00)			
等級6 (HEAT20のG2相当)	天井:高性能グラスウール14K t310 床:高性能グラスウール36K t105			外壁:ペア (U値=1.60)			
等級5 (ZEH相当・遅くとも2030年に義務化)	天井:通常グラスウール14K t155 床:A種押出法* リフォーム保温板3種 t65			外壁:高性能グラスウール16K t85 窓:ペア (U値=1.90)			
等級4 (2025年に義務化される省エネ基準)	天井:通常グラスウール18K t210 床:A種押出法* リフォーム保温板3種 t65			外壁:高性能グラスウール16K t75 窓:ペア (U値=4.65)			

- \*断熱工事費は、平成25年 省エネルギー基準に準拠した算定・判断の方法及び解説II住宅のプラン(120.08㎡)で、上記の仕様により建築した場合の費用を算出
- \*断熱工事費のローン返済額=(各基準の)断熱工事費×工事費のローン返済額÷工事費
- \*工事費のローン返済額は、フラット35ローンシミュレーション([https://www.flat35.com/simulation/simu\\_01.html](https://www.flat35.com/simulation/simu_01.html))により算出

■ 断熱基準ごとのエアコン設置台数と更新の条件

断熱基準によって、必要なエアコン台数や容量が変わります。エアコン機器の更新の計画も立てておきましょう。

項目	適用	費用
初期設置	0 年目	31.2 万円
更新1回目	13 年目	31.2 万円
更新2回目	26 年目	31.2 万円
更新3回目	39 年目	31.2 万円
更新4回目	52 年目	31.2 万円

断熱基準	エアコン設置箇所・設置数の想定
等級7 (HEAT20のG3相当)	[1F] ③LDK(い)2.2kW、[2F] ⑤居室(ろ)2.2kW
北九州市健康省エネ住宅推奨基準モデル	[1F] ②LDK(い)2.8kW、[2F] ⑥居室(ろ)2.8kW
等級6 (HEAT20のG2相当)	[1F] ②LDK(い)2.8kW、[2F] ⑤居室(ろ)2.2kW、⑥居室(ろ)2.8kW
等級5 (ZEH相当・遅くとも2030年に義務化)	[1F] ①LDK(い)4.0kW、[2F] ⑤居室(ろ)2.2kW×3室
等級4 (2025年に義務化される省エネ基準)	[1F] ①LDK(い)4.0kW、④和室(ろ)2.2kW、[2F] ⑤居室(ろ)2.2kW×3室

等級7 (HEAT20のG3相当)		
適用	費用	備考
0 年目	25.5 万円	2台(③⑤)設置
13 年目	25.5 万円	2台(③⑤)更新
26 年目	25.5 万円	〃
39 年目	25.5 万円	〃
52 年目	25.5 万円	〃

北九州市健康省エネ住宅推奨基準モデル		
適用	費用	備考
0 年目	31.2 万円	2台(②⑥)設置
13 年目	31.2 万円	2台(②⑥)更新
26 年目	31.2 万円	〃
39 年目	31.2 万円	〃
52 年目	31.2 万円	〃

等級6 (HEAT20のG2相当)		
適用	費用	備考
0 年目	40.0 万円	3台(②⑤⑥)設置
13 年目	31.2 万円	2台(②⑥)更新
26 年目	40.0 万円	3台(②⑤⑥)更新
39 年目	31.2 万円	2台(②⑥)更新
52 年目	31.2 万円	〃

等級5 (ZEH相当・遅くとも2030年に義務化)		
適用	費用	備考
0 年目	46.0 万円	4台(①⑤×3)設置
13 年目	28.4 万円	2台(①⑤)更新
26 年目	37.2 万円	3台(①⑤×2)更新
39 年目	28.4 万円	2台(①⑤)更新
52 年目	28.4 万円	〃

等級4 (2025年に義務化される省エネ基準)		
適用	費用	備考
0 年目	56.9 万円	5台(①④⑤×3)設置
13 年目	28.4 万円	2台(①⑤)更新
26 年目	37.2 万円	3台(①⑤×2)更新
39 年目	28.4 万円	2台(①⑤)更新
52 年目	28.4 万円	〃

【エアコン費用の参考値】		
①LDK (い) 4.0kW	14畳用	22.00 万円
②LDK (い) 2.8kW	10畳用	19.58 万円
③LDK (い) 2.2kW	6畳用	16.67 万円
④和室 (ろ) 2.2kW	6畳用	8.47 万円
⑤居室 (ろ) 2.2kW	6畳用	8.80 万円
⑥居室 (ろ) 2.8kW	10畳用	11.64 万円

設計者に汎用ソフトなどで算出してもらいます。

■ 年間冷暖房負荷

断熱基準	UA値	年間冷暖房負荷 [kWh]
入力		1,849
等級7 (HEAT20のG3相当)	0.26	1,419
北九州市健康省エネ住宅推奨基準モデル	0.38	1,849
等級6 (HEAT20のG2相当)	0.46	2,798
等級5 (ZEH相当・遅くとも2030年に義務化)	0.60	3,430
等級4 (2025年に義務化される省エネ基準)	0.87	4,685

■ エネルギー単価

項目	適用	単価
エネルギー単価		31.37 円/kWh
単価上昇率	2.0 %/年	
(参考)		
電力量料金(301kW~)		26.06 円/kWh
再生可能エネルギー発電促進賦課金		3.45 円/kWh
燃料費等調整単価		1.86 円/kWh

直近の電力量料金を使いましょう。再エネ賦課金や燃料費等調整単価を忘れずに…。

- \*年間冷暖房負荷は、熱負荷計算ソフト(ホームズ君『省エネ診断エキスパート』V4.24)を使用して算出
- \*気象データは、拡張アメダス気象データ(標準年EA 気象データ2010年版)を使用。気象地点は、福岡県八幡

■ 等級4との断熱工事費差額を回収できる年数

■ 最安水準

等級7 (HEAT20のG3相当)	23 年	47年~ 「等級7」が最安
北九州市健康省エネ住宅 kitaQ ZEH	18 年	25年~ 46年まで「推奨値」が最安
等級6 (HEAT20のG2相当)	15 年	
等級5 (ZEH相当・遅くとも2030年に義務化)	6 年	6年~ 24年まで「等級5」が最安

■ 比較対象(入力値)と各等級とのトータルコスト比較

等級7と比べたら、47年 でトータルコストが不利になる…
kitaQ ZEHと同じくらいか、少し不利。
等級6と比べたら、23年 でトータルコストが有利になる!
等級5と比べたら、25年 でトータルコストが有利になる!
等級4と比べたら、18年 でトータルコストが有利になる!

トータルコストの比較結果が自動で算出されます。